

外国人ドライバー支援機構： 埼玉で特定技能ドライバー就労予定を発表

25.02.05

外国人ドライバー支援機構(福岡県大野城市)は5日、2024年12月に国内初の特定技能1号評価試験に合格した中国籍の周鴻澤氏が、ことし春から埼玉県での運送事業者でトラックドライバーとして就労予定であると発表した。



自動車運送業分野の評価試験に合格したシュウ コウタクさん

周氏、19年に日本語学校へ入学し、21年から福岡県内の大学で経営を学び、25年春に卒業予定である。同氏は外国人ドライバー支援機構が実施した就職説明会を通じて進路を決定し、現在は準中型免許取得に向けて教習を受けている。合格した特定技能評価試験は、運送業に必要な知識を認定するもので、同試験の成功は外国人労働力を活用する運送業界にとって重要な一歩といえる。

埼玉大学：さいたま市日本語スピーチ大会で留学生が入賞

25.02.17

2月8日(土)、浦和コミュニティセンター 多目的ホールにて「第23回 さいたま市外国人による日本語スピーチ大会 ～さいたまに来て、見て、感じて～」が開催され、本学大学院理工学研究科博士後期課程 環境社会基盤コース所属のAsiya Nurhasanah Habirun(アシヤ ヌルハサナ ハビルン)さん(インドネシア)が2位に当たる優秀賞受賞を果たしました。



さいたま観光国際協会主催により2002年度に始まった本大会は、毎年、さいたま市に在住・勤務・在学のいずれかで日本語を母国語としない中学生以上の方々が出場対象で、参加者がさいたまでの日々の生活の中で感じたことを日本語でスピーチを行い、それぞれが積み上げてきた日本語力を発表する場となっています。

23回目となる今回は、「さいたまの魅力み一つけた！」をテーマに、参加者10名の皆さんそれぞれが感じるさいたまの魅力を伝え、今まで身につけられてきた日本語の成果を発揮されていました。

スカイインターナショナル： 登録支援機関の新サービスを開始（さいたま市）

人材紹介料が1年間ゼロ円！人手不足の企業が即戦力を確保できる新サービス。ベトナム出身のスタッフと日本人担当者が連携して入国後の生活支援を行うことで持続可能な外国人雇用の実現を目指します

ベトナム籍を中心とした人材紹介・登録支援機関のスカイインターナショナル株式会社（埼玉県さいたま市浦和区）は、深刻な人手不足の中小企業が採用コストの負担なく即戦力を確保できる人材紹介料0円の新サービスを2025年2月17日（月）より開始します。

■ 採用コストの負担なく外国人材の雇用を試せる仕組みを提供

25.02.17



羽生モータースクール等： ベトナム大手教習所と戦略協定を締結

有限会社羽生モータースクール(本社:埼玉県羽生市、代表:五十幡和彦)と株式会社広沢自動車学校(本社:徳島県徳島市、代表祖川嗣朗)は2025年2月28日、昨年末に解禁された「特定技能(自動車運送業)」制度(いわゆる外国人ドライバー制度)の本格化を前に、課題となっている外国人ドライバーの安全性を高めるべく、ベトナム全土で教習所事業を展開する大手グループ「VAN THANH GROUP(ヴァンタイングループ)」と共同で、日本でトラック・バス・タクシーの運転手を目指すベトナム人向けに、来日前に同国の教習所などで日本式の学科と実技の教育を行うプログラムの開発・提供をするための戦略基本協定(MOU)を締結しました

25.03.03



アサヒロジ：特定技能ドライバーの 入社식을埼玉県滑川町で実施

25.04.15

アサヒロジスティクスは4月15日、国内初となる特定技能外国人ドライバー周 鴻澤(シュウ コウタク)さん(24歳)が入社するにあたり、自社が運営するドライバー専用研修施設「滑川福田センター」(埼玉県比企郡滑川町)で、入社式を開催した。

<運転席に座る周さん>



周さんは、2024年12月に国内初の「特定技能1号評価試験」に合格した中国籍の大学生。大学卒業後、トラックドライバーとして採用された。今後、外食向けの配送などを担うアサヒロジスティクス東松山石橋営業所(埼玉県東松山市)のサービスドライバーとして配送業務を担う。

朝日新聞：熊谷市国際交流協会 在住外国人向け日本文化体験会を開催

25.06.22

埼玉県熊谷市国際交流協会は21日、日本で暮らす外国人に日本文化に触れてもらう集いを市指定の名勝「星溪園」で開いた。

市内在住者を中心に、14の国・地域の出身の約50人が参加。近隣国の人が目立ったが、スリランカ、バングラデシュ、英国の出身者もいた。協会スタッフらに手伝ってもらい、浴衣姿になって茶道の作法を学び、琴を弾いた。伝統的な日本庭園を望むあずま屋ではお手玉や書道も体験し、七夕が近いことから七夕飾りづくりにも挑戦した。



茶室には笑顔が満ちた=2025年6月21日、埼玉県熊谷市、猪瀬明博撮影 

市内のコンピューター専門学校生でチリ人のディエゴ・ピサロさん(22)は「周りにチリ人がおらず寂しくなることもあるが、同じ境遇の多くの仲間と交流ができて楽しかった」と話した。

出典：<https://www.asahi.com/articles/AST6P3Q60T6PUTNB00CM.html>

八潮の技能実習生に身を守るルール指南 草加署が講習

2025.09.09

埼玉県草加署は8日、八潮市のフジパン東京工場で、技能実習生が地域で安全に暮らすための講習を開いた。インドネシアから来て間もない10～20代の16人が日本の交通法規や、犯罪に巻き込まれないための注意点などを学んだ。まず、署員が交番の役割や110番の仕組みなどを説明。トラブルを防ぐために生活マナーを守る大切さも伝え、「日本は騒音に敏感な国。夜中などに騒いだりしないよう気をつけて」「ルールを守りながら日本に馴染み、生活を楽しんで」と呼びかけた。



犯罪に加担させられる危険について学ぶ技能実習生ら＝八潮市で

埼玉県初の快挙！SEENO所属の特定技能外国人 ディマスさん、建築板金技能士2級に合格

2025.10.24

本資格を特定技能外国人が日本人と同じ試験環境で取得するのは、埼玉県で初の事例です。建築業界の人材育成・技能継承において、地方中小企業から新たな希望を示す快挙となりました。近年、建築業界では慢性的な職人不足が課題となる一方で、特定技能外国人の活躍の場も拡大しています。

しかし、国家資格である「技能検定2級」に合格するには、日本語・図面読解・施工精度など、高いレベルの技術と知識が求められ、特定技能外国人が合格することは極めて稀です。



埼玉県で初めて特定技能外国人として建築板金技能士2級に合格したディマス・アジ・クルニアワンさん

出典：
[https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000001.000171556.html](https://prt看mes.jp/main/html/rd/p/000000001.000171556.html)

物流の人手不足解消へ！教習所系登録支援機関「テトラ・シフト」が一貫体制で教育した特定技能ドライバー第1号が埼玉県に誕生 物流企業「大和輸送」で活躍中、外国人教習可の羽生モータースクールが免許取得を支援



2025.10.11

2024年に解禁された特定技能（自動車運送業）制度（いわゆる外国人ドライバー制度）を巡り、教習所系登録支援機関「株式会社テトラ・シフト」（本社：東京都豊島区、祖川嗣朗、五十幡将之共同代表）が採用と育成を支援したベトナム国籍の**ブイ・チョン・ギア**さん(25)が25年7月、特定技能ドライバー第1号として、埼玉県の大和輸送（本社：埼玉県行田市、代表坂本篤子）に就職しました。準中型運転免許の教習は、ベトナム人通訳がいる「羽生モータースクール」（本社：埼玉県羽生市、代表五十幡和彦）が支援。ギアさんは8月から単独乗務を始めており、埼玉県内でもまだ珍しい特定技能ドライバーとして注目を集めています。

出典：<https://autoc-one.jp/news/5037117/>

育てる力が現場を動かす—KNDが挑んだ 10年の実践知

2025.08.05



職人の高齢化が進み、若年層の入職者は年々減少。かつては弟子入りして技術を学びながら現場で育っていくという文化があったが、近年では建設業に魅力を感じる若者は減少し、担い手不足が深刻化している。中でも上棟工事のように体力を要する現場では、1日単位で職人が確保できないことも珍しくない。日本の建設業界は今、大きな岐路に立たされている。このような中で期待をされているのが特定技能、技能実習生等の外国人材の活用である。

出典：<https://prt看imes.jp/main/html/rd/p/000000005.000145602.html>

若者減った夏祭り みこし担ぎ手は技能実習生

2025.07.13



夏祭りシーズンが本格化する中、春日部市内で研修を受ける技能実習生が12日、地元町会の夏祭りで見こしを担いで住民らと交流した。実習生らが参加したのは、同市中央二丁目町会の夏祭り。少子化で見こしを担ぐ若者が減り、8年ほど前から実習生らが参加しているという

7月下旬、埼玉県幸手市にて、茨城県のインドネシア人実習生たちが地域のお祭りに参加しました

。



2025.07.30

7月下旬、埼玉県幸手市にて、茨城県のインドネシア人実習生たちが地域のお祭りに参加しました。実習生たちは、浴衣も着付けしてもらい、初めての体験にとっても楽しそうでした。そして、真夏の暑さに負けず、先頭を切っておみこしを引く姿はとても素敵でした！

出典：<https://www.instagram.com/p/DMwWAjdSGQF/>

馬乗り...コンビニで男性が襲われる つかみかかった男逮捕、殴ってリュックを奪った疑い

2025.10.17

埼玉県警岩槻署は15日、強盗致傷の疑いで、さいたま市岩槻区城町1丁目、モンゴル籍で技能実習生の男（28）を再逮捕した。再逮捕容疑は4日午後8時47～50分ごろ、岩槻区内のコンビニエンスストア敷地内にいた男性（45）＝同区＝につかみかかるなどした後、逃げた男性に路上で馬乗りになり顔面付近を殴るなどの暴行を加え、現金1904円などが入ったリュックサックなど（時価計6640円相当）を奪った疑い。男性は左上腕骨頸部（けいぶ）を骨折した。



出典：<https://www.saitama-np.co.jp/articles/163772/postDetail>

インド人を在留資格外で働かせた疑い 埼玉の 野菜加工会社社長ら逮捕

2025.11.13



埼玉県深谷市の野菜加工会社「ベジミール」の社長と人事部長が、在留資格「技術・人文知識・国際業務(技人国)」を持つインド人男性らに資格外の野菜加工業務をさせていたとして、入管法違反(不法就労助長)容疑で逮捕された。男性らはインドでブローカーに高額の手数料を支払い、日本のソフトウェア会社に勤務するとする虚偽書類で在留資格を取得。来日後は低温環境の工場ですべて最低賃金で夜間労働をしていたとされる。社長は関与を否認しているが、人事部長は「会社のために悪いと分かって雇用した」と供述している。

不法残留の外国人を雇用 容疑の会社代表の男を逮捕

2025.08.13

在留期間が過ぎ不法に残留した外国人を自身の会社で雇用して就労させていたとして、浦和署は12日、入管難民法違反（不法就労助長）の疑いで、さいたま市南区内谷3丁目、紙加工業「JT紙工」（同市南区）代表の男（72）を逮捕した

